

# 仲間

nakama

## ————— 主な内容 —————

- みんなで取り組む課題……………2
- 日本高齢者大会カンパのお願い……………3
- 職場集会、全国部会総会報告……………4
- 安倍国葬中止デモ、まちがいさがし……………5
- 京都の催事案内、叡電二ノ瀬駅……………6
- 行楽・上賀茂神社から下鴨神社へ……………7
- 編集後記、まちがいさがしこたえ……………8

## 発行所

全日本建設交運一般労働組合 (建交労)  
京都 事業団・高齢者部会  
〒601-8103 京都市南区上烏羽仏現寺町43番地  
Tel 075-691-1007 Fax 671-1641  
Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp  
発行日 毎月15日 一部30円  
No.319 (2022年) 10月号



清 滝

上林常哲

## みんなできり組む課題

第11回支部執行委員会は9月14日に行い、10人が参加し、以下のとおり報告・討議しました。

### 1. 職場のこと、仲間のこと

○中央市場Ⅱ引き続きコロナ対策を徹底し、感染者は発生していない。その他の職場ではコロナ感染者が散発的に発生し、対応に追われている旨報告あり。  
○ソーシャル京都事業所には新人が採用された。

### 2. 行事報告・情勢報告

- ① 建交労中央本部・第24回定期大会（8月27～28日）
- ② 建交労京都府本部・第24回定期大会（9月4日）
- ③ 南区社会保障推進協議会・代表者会議（9月1日）
- ④ 宇治高齢者事業団・労使協議会（9月5日）
- ⑤ ソーシャルサービス協会京都事業所分会  
分会役員選出（8月19日）、労使交渉（9月16日）

### 3. 上部団体の定期大会への参加者調整

- ① 建交労全国事業団・高齢者部会総会（9月15日）。
- ② 建交労京都府本部女性部・第23回総会（10月10日）。
- ③ 建交労全国事業団・高齢者部会「事業団・高齢者・

介護ヘルパー運動交流集会」（10月22～23日）

○支部大会と日程重複ですが、参加の方向で検討。

- ④ 日本高齢期運動連絡会「第35回日本高齢者大会」

○分科会「高齢者の生き方と社会保障」の具体化。

### 4. 京都支部定期大会の開催準備

- ① 10月22日(土)午前9時30分から正午まで。京都高齢者会館4階ホールで開催。
- ② 議案説明のための職場会の開催。

○京都高齢者会館 9月29日(木)と9月30日(金)の2日間。午前11時からと午後3時からの1日2回実施。

○シルバー西浦公園は、10月3日に実施。

- ③ 次期執行部体制は現行の執行委員を基本に確認。

- ④ 代議員19名を昨年の参加者を参考に、選出の検討。

○現組合役員17名の他に、代議員の選出要請。

○京都高齢者事業団11名、宇治高齢者事業団3名、

ソーシャル京都事業所2名、ワークセンター1名、

シルバー西浦公園1名、書記局1名。

- ⑤ 大会役員（議長・選挙管理・資格審査・受付）検討。

- ⑥ 祝辞・来賓の依頼、大会宣言起草、議事次第を確認。

- ⑦ 大会議案（運動方針案）の内容の承認。

○全組合員に向け『仲間』9月号に同封して郵送。

○次回執行委員会は、10月12日(水)午後2時より開催。

**お知らせ**

まちから村からの連帯で、ひとりぼっちの高齢者をなくそう

# 第35回日本高齢者大会in京都

## 京都支部の代表派遣カンパにご協力を！

全国の高齢者の運動が結集される日本高齢者大会の成功を願って、みんなの力で京都支部から代表を送り出すための任意カンパにご協力をお願いします。

11月23日(水曜日・勤労感謝の日) 午後1時30分～4時30分  
学習講座、分科会、分散会、移動分科会、交流会

京都支部と建交労事業団・高齢者部会は、23日の第2分科会「高齢者の生き方と社会保障—全世代型社会保障制度と高齢者の就労、高齢者の就労の実態とくらし・交流」を担当します。

11月24日(木曜日) 午前10時～12時30分 全体集会  
ロームシアター京都 (左京区岡崎・旧京都会館)

山極壽一・前京大総長「多様性と共生が活かされる社会づくり」講演会

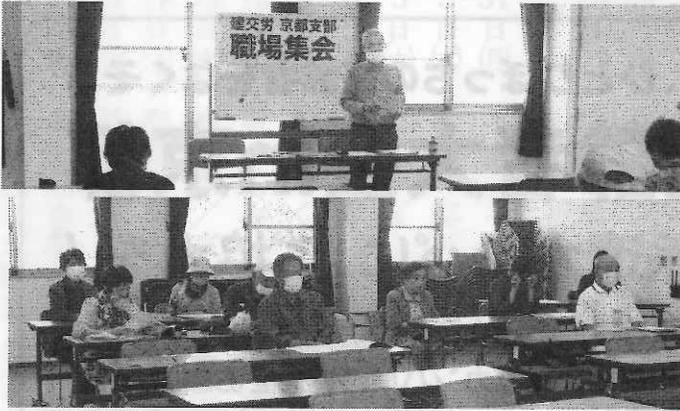
※参加ご希望の組合員の方は、支部事務所までご連絡ください。

## 「仲間」の原稿を募集しています

本誌『仲間』は、組合の取り組みの方向や歴史をお伝えするだけでなく、普段、顔を合わせない組合員の間での、コミュニケーションの活性化につながる情報誌でありたいと思っています。組合員の皆さんの積極的な投稿をお願いします。

- 《テーマ》
1. それぞれの職場の様子や仕事の内容
  2. おすすめの健康対策や、闘病の思い出
  3. 趣味や特技、愛読書、旅行や食事の話題、などなど

# 定期大会に向けて職場集会を開催



京都支部定期大会は規約に基づいて代議員制を取っており、組合員の皆さんすべてが直接参加して討議していただくことが出来ないため、職場集会を開催して事前に議案の内容説明を行い、意見をいただく取り組みを毎年設けています。

今年は9月29日と30日に京都高齢者会館で午前と午後の2回ずつ、10月3日に西浦公園、10月8日に宇治高齢者事業団と、順次開催しました。議案書（運動方針案）は9月配布

の『仲間』に同封してお届けして、それぞれの職場会では、松永委員長が挨拶の後、山川書記次長が議案の説明を行い、参加者からの質疑応答が行われました。

## 公的就労支援（旧失業対策事業）の再導入により、 コロナ失業から市民生活を支え、人材育成に取り組もう

建交労全国事業団・高齢者部会が総会ひらく

9月15日、全国事業団・高齢者部会第24回総会は、昨年に続いてオンラインで行われ、京都支部からは松永委員長と山川書記次長が並んでパソコンの前に座り、参加しました。

総会は山室事務局長の司会で、この1年間の活動報告、運動方針、予算と部会役員の選出、そして各地

全国事業団・高齢者部会ではテキキスト『事業団で働く』の改訂作業を今年から進め、事業団とは何か、事業団で働くとは、労働組合と事業団などの学習活動を進めることなどが確認されました。

方からの状況報告が行われました。各地に設立された事業団は50年前、全日自労という労働組合によって、国の雇用制度・緊急失業対策事業の廃止に対抗する中で生まれました。

部会役員は昨年に引き続き、兵庫県泉のいたみワーカーズコープ高木理事長を部会長に、東京高齢者就労福祉事業団安藤理事長を副部会長、労働協しまね事業団から山室さんを事務局長に選び、約3時間半にも及んだオンライン会議を終えました。

# 安倍元首相の国葬中止 南区サイレントデモ

## 京都支部書記長 山内 登

さる9月17日、南区の「安倍元首相の国葬中止」デモ行進に参加してきました。

主催者の南区総がかり実行委員会の挨拶で「国葬反対」でなく「中止を求め」態度を明らかにし、コロナ感染の対策もあり、心の中でシュプレヒコールを上げながらのデモ行進となりました。

コースは吉祥院病院をスタートして九条通を東進、近鉄東寺駅で流れ解散となりました。



当日は晴天で暑いぐらいの気候でしたが、風が強くと、建交労京都支部のノボリが大きくなびきました。

参加者は80名と今までにない人数で、支部からも3名が参加しました。デモしていると、行き交う車からの声援もあり、国葬中止の世論の大きさに驚きがありました。



# 10月のまちがいさがし

2つの絵で違いが8カ所あります。

(答えは10ページ)





## 京都の催事案内

イベント予定を拾ってみました。  
主催者の都合や新型コロナウイルス対策、  
天候で、中止場合があります。

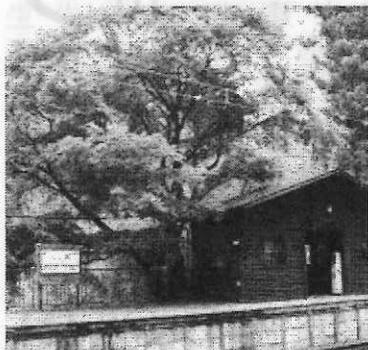
- 10月20日(木) 菊花展／京都府立植物園
- 10月21日(金) 清水焼の郷まつり／清水焼団地
- 10月22日(土) 時代祭／京都御所・平安神宮
- 10月23日(日) 京丹波マルシェ／府立丹波自然運動公園
- 10月28日(金) 京都アンティークフェア／パルスプラザ
- 10月29日(土) 秋の古本まつり・古本供養／百万遍知恩寺
- 京都パンフェスティバル／上賀茂神社
- 10月31日(月) ハロウィン／北山ハロウィンは昨年で終了
- 11月3日(木) 曲水の宴／城南宮
- 11月5日(土) 紅葉ライトアップ／勝林院・法泉院
- 11月6日(日) ズワイガニ漁解禁日／丹後沖・越前沖
- 11月8日(火) かにかくに祭／祇園白川畔吉井勇歌碑前
- 11月13日(日) 嵐山もみじ祭／嵐山渡月橋一帯
- 11月15日(火) 龍馬祭／京都霊山護国神社
- 11月19日(土) 交通安全大祭／石清水八幡宮
- 11月21日(月) 写経のつどい／智積院
- 11月23日(水) お火焚き祭／市内各神社
- 11月25日(金) 日本盆栽大観展／みやこめっせ

## 私家版風物詩

### Ⅱ二ノ瀬駅の紅葉Ⅱ

秋の深まりとともに、京都の至る所が緋色に色づき、美しい紅葉と出会えます。全国旅行支援とか外国人規制緩和で、以前のような観光客の大渋滞が再現しそうです。左京区出町柳が起点の叡山電車は、11月上旬から鞍馬線の市原駅と二ノ瀬駅間の通称「もみじのトンネル」がライトアップされ、夕方5時ごろから電車がこの区間で車内灯を消し、徐行して通過するようになります。

二ノ瀬駅の出町柳行きホームには、大きなモミジの木があつて、毎年見事に紅葉します。モミジの下には丸太小屋の待合室があつて、良く似合う。ライトアップもされるようですが、晴天に映える紅葉の方が私は好みな。叡電の終点、鞍馬には「くらま温泉峰麓湯」という、眺めの良い、静かな雰囲気の日帰り露天風呂があつたのですが、コロナ禍で廃業されました。あゝ残念至極。



▲二ノ瀬駅のモミジ

▼かつての峰麓湯の景色



# 行楽

賀茂川（鴨川）歩き

## 上賀茂神社から下鴨神社へ散策

建交労京都支部OB 中村 崇

バスを乗り継いで「上賀茂御霊橋」へ。橋を渡ると上賀茂神社。正式名は賀茂別雷神社で「雷を分けるほどに強い力を持つ神」を祀っているそうだ。私の関心は、世界遺産に登録され、国宝・重要文化財を多数有していることにあるのですが。一の鳥居をくぐり砂利道の先に鮮やかな楼門、その奥に中門、本殿。脇には多くの建造物。本殿は「流造」の典型で、国宝指定に納得です。

御霊橋に戻り賀茂川の遊歩道を川下へ。家族連れや友達同士が賑やかに歩いていました。北山大橋から見ると叡山は、久世から見ると山の形が違って眺められます。川の東側は府立植物園です。ここは市民にとっての大きな憩いの場なのに、府知事は大きく変えようとしています。反対して守らなければ。



▲賀茂川（植物園を望む）

北大路橋を過ぎ出雲路橋で通りに出て東に向けて歩くと下鴨神社です。正式名称は「賀茂御祖神社」で、ここも世界遺産に登録され、楼門も色鮮やかで多くの建造物がありました。どこの神社も同じですが「美麗祈願」「縁結び」「十二支が祀られる7つのお社」



▲下鴨神社二の鳥居

▼下鴨神社楼門



「水みくじ」など、お願い事が、これでもかというほどありました。「水みくじ」は、おみくじを水に浸して結果が浮かび上がるもので、アベックがはしゃいでいました。南の参道に入ると「糺の森」で、並木道が伸びています。この日は「森の手づくり市」が開かれ、120店ほどの「テント市」で、様々な物が売られていました。糺の森から南に歩くと出町橋。ここで賀茂川に高野川が合流し、名も「鴨川」に変わります。その昔は「あばれ川」といわれ、施政者は氾濫の対応に苦慮したそうので、1960年代以降、蜷川知事のもと河川改修が行われ、魚が住める治水対策、景観保全なども含め、都市の川としては珍しい美しい川となり、合流地点の鴨川公園は市民の憩いの場となっています。名物の「みたらし団子」食べながら、しばしの休憩をして帰路につきました。

▼水みくじの様子



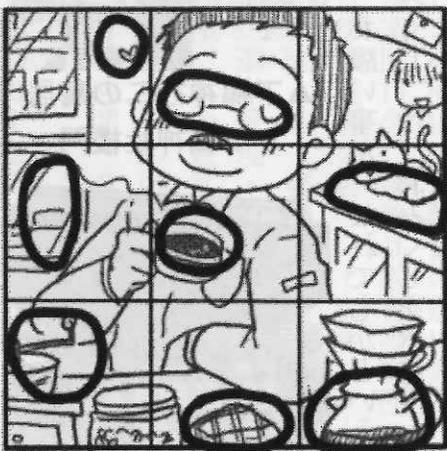
## 編 後 集 記

今月号は組合行事が少なく、減ページでの発行となりました。来月は支部大会をはじめ、色々の企画が予定されていますので、通常通りの紙面構成に戻る見込みです。

### 値上げラッシュの10月

急激な諸物価の値上がりで、生活苦を実感する10月です。消費者物価指数は昨年比3%上昇と、30年ぶりの高水準との政府統計です。▼9月末に酒屋に並び、ビールを買いだめした人も多かったのでは。春から続く価格改定で、王将の餃子は20円、吉野家の牛丼も20円、かまどや「のり弁当」は30円アップ。ラーメンも軒並み値上げで、気軽に寄れない感覚です。▼今秋の物価高は、コロナ沈静で世界的な需要回復や、ロシアのウクライナ侵攻による小麦や食用油などの原材料価格の高騰、原油価格

の上昇による物流費や包装資材などの値上げが主な要因でした。さらに最近の急激な円安による輸入コスト増加が今後、商品価格に上乘せされてきます。▼これに対し京都府の最低賃金は3・3%引き上げで、ほぼ物価上昇分のみ。一般勤労者は今年の平均賃上げが2%に届かず、物価高に追い付かず生活費の切り下げへ。▼てなことを考えながら銭湯に行つて回数券を渡したら「差額の40円お願いします」と声が掛かった。あつ京都府の銭湯入浴料金も、10月から490円に値上がったんや。(や)



まちがいさがしのこたえ